



2021年8月10日

2021年12月期 第2四半期決算説明資料

ウイルスに、備えをON 抗ウイルス 抗菌
新世代ペイントテクノロジー【プロテクトン】

PROTECTON



目次

1. 本日のサマリー・トピックス	… P.3
2. 2021年第2四半期決算 ハイライト	… P.11
3. 2021年第2四半期決算 実績（地域別）	… P.14
4. 2021年通期 見通し	… P.24
5. 2021年第2四半期決算（累計）	… P.33
（巻末）参考データ	

本資料の開示データについて

- 短信ベース・実質ベースの2通りで記載
- 実質ベースとは、継続的な事業の収益力の前年からの変化を示すため、M&Aによる新規連結影響や一時的な要因により発生した損益を調整して算出
- 本資料における定性情報は、基本的に実質ベースで記載
- 実質ベースにおける主な調整項目は下記の通り。詳細は巻末の参考データに記載（為替影響、補助金、M&A関連費用、新規連結）

1-1. 本日のサマリー (1)

2021年2Q YoY成長率



(短信ベース)

売上収益+45.9%

営業利益+15.2%

(実質ベース)

売上収益+27.6%

営業利益+5.4%

- 短信ベースでは、2Qにおいて過去最高の売上収益・営業利益を達成。既存事業の持続的な成長に加え、積極的なM&Aやグループ横断のPMIによる統合効果が奏功
- 実質ベースにおいても、大幅な増収を達成。原材料費用の増加を受けるも、コスト抑制等を進め、営業利益も増益を達成
- NIPSEA中国は好調な市場が継続した一方、原材料価格の上昇を受け+26.3%増収、-35.4%減益。市場成長や製品値上げ、ディスカウントの段階的な抑制により、DIYは+35%増収、Projectは+24%増収
- 中国以外の地域では、前期2Qはコロナ影響が最も大きく、今期はその反動もあり前期を上回る
- 新規連結インドネシアは売上収益97億円、営業利益32億円^{※1}。製品値上げ前の駆け込み需要に加え、販売網の拡大、代理店の拡充や、CCM^{※2}の普及が奏功し、増収増益(参考値:前年同期比+57%増収)
- 原材料価格の上昇は、ほぼ全地域で購入価格に反映済み。日本・アジア・米州・トルコでは順次値上げを実施するも、タイミングもあり全影響の吸収には至っておらず、売上総利益率は悪化

1-1. 本日のサマリー (2)

2021年 連結業績予想

(短信ベース)

売上収益 10,100億円

営業利益 1,020億円

当期利益^{※1} 780億円

(為替一定ベース)

売上収益 9,700億円

営業利益^{※2} 970億円

・前回予想値に対し、想定以上の事業成長及びコスト削減により上方修正。売上収益・営業利益とも過去最高の見込み

◆売上収益 10,100億円 (前年比+29.3%/前回予想比+13.5%)

◆営業利益 1,020億円 (前年比+17.3%/前回予想比+17.2%)

・主な修正要因は以下の通り

↑ NIPSEA中国・Betek Boya社の汎用は好調な市況の継続や製品値上げが奏功

↑ アジア及び豪州、米州などはいずれも堅調に推移

↑ 販管費の見直し・本部費用の削減

↑ 想定為替レートに対して円安で推移

↓ 日本はコロナの再拡大で計画比では弱含み

↓ 国内外における原材料不足や原材料価格の高騰の影響

・本日発表した連結子会社の異動を伴う株式の譲渡、連結子会社の解散及び清算は、いずれも利益項目にプラス寄与

2021年 EPS予想
33.95円

・EPSは33.95円を想定 (前年比+6.12円/前回予想比+4.79円)

・年間配当金は、前回予想の10円 (記念配当1円含む) を据え置き

1-1. 本日のサマリー (3)

2021年2Qの原材料市況・当社状況

- ・北米大寒波の影響の長期化や海上輸送等の混乱により、引き続き原材料の供給・価格に影響が及んでいる
- ・業績への影響時期は、在庫量・調達先との価格更新時期等を背景に地域・事業毎に差が出ており、中国や米州が先行し、2Qから日本、その他アジア、トルコで影響が出ている
- ・日本、米州、アジア、トルコ等、各地域で順次値上げを実施
- ・売上総利益率は、前期比・前四半期比ともに下落。原材料費率は中国・トルコの上昇率が高い

	20年2Q	21年1Q	21年2Q	前期比	前四半期比
売上総利益率	40.8%	41.4%	36.9%	-3.9pt	-4.5pt

2021年3Q以降の原材料市況・当社状況

- ・日本のナフサ価格前提を49,000円に変更（期初34,000円）
- ・中国では、原材料需要の増加等により、3Qも市場価格の上昇が継続するものの、3Qのピークアウト・安定化を予想
- ・オセアニアは3Q以降、購入価格の上昇を予想
- ・全地域・事業において、原材料影響を軽減するべく、引き続き値上げを含む各種対応を進める

1-2. 第1四半期決算発表からの主なトピックス①②

自動車用塗料事業でフィルムビジネスに本格参入（7月1日発表）

- ・自動車内装用の加飾フィルムは、保護だけでなく映り込み防止や抗ウイルスなどの機能付与や、自由なデザインを施すことも可能。また、塗装工程削減によるCO₂排出量低減への期待からも、加飾フィルムへのニーズはさらに高まる見通し
- ・自動車内装用だけでなく、外装用の開発や自動車以外への応用の検討も進めている。2022年よりフィルム用コーティング剤に加え、コーティングされたフィルム自体の販売も計画

▶詳細: https://www.nipponpaint-holdings.com/news_release/2021070101/



加飾フィルムのテストパネル：
複雑な三次元形状でも、自由な色や柄、機能を成形と同時にフィルムで加飾することが可能

新市場区分（プライム市場）適合（7月12日発表）

- ・株式会社東京証券取引所より、新市場区分における上場維持基準への適合状況に関する第1次判定結果として、「プライム市場」の上場維持基準を満たしているとの通知を受領

▶詳細: https://www.nipponpaint-holdings.com/news_release/20210712ir01/

1-2. 第1四半期決算発表からの主なトピックス③

東京大学との共同研究において、PROTECTONブランド5製品の新型コロナウイルス(変異株含む)不活化を確認(7月15日発表)

- ・当社の可視光応答形光触媒を使った抗ウイルス・抗菌製品のPROTECTON[®]塗膜表面に接触させた、新型コロナウイルス(SARS-CoV-2:従来株)および変異株(N501Y変異を含むイギリス型:アルファ株)に対する不活化効果を確認
- ・変異株を含む新型コロナウイルスの不活化が確認されたのは国内初

▶詳細: https://www.nipponpaint-holdings.com/news_release/2021071501/



今回、不活化効果を確認したPROTECTONブランド5製品

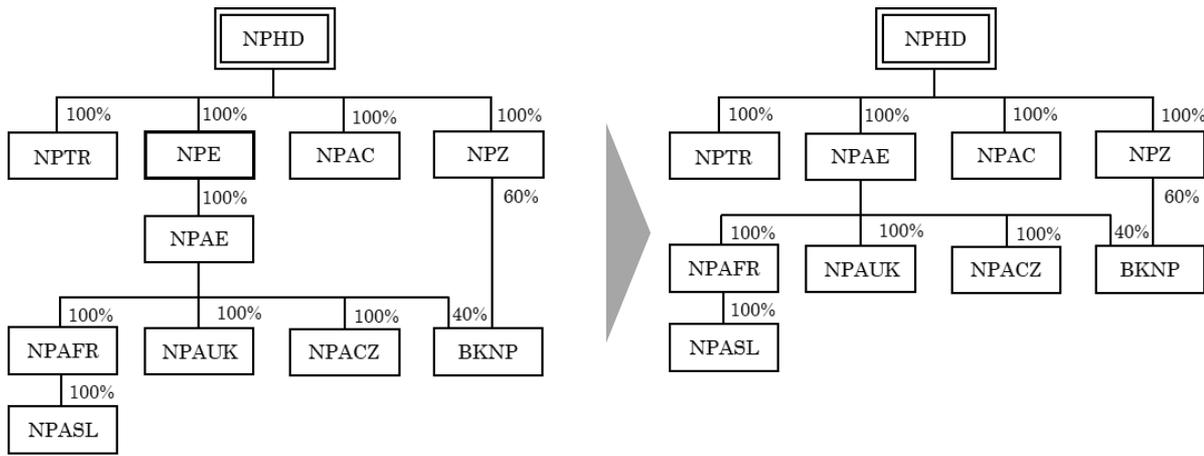
※実験で使用した当社製品: PROTECTON インテリアウォールVK-500、PROTECTON インテリアペイントプレミアム、PROTECTON インテリアウォールVK-200、PROTECTON インテリアウォールVK-200(DIY用)、PROTECTON バリアックス[™] スプレー
 ※実験に使用した当社製品は、医療品や医療機器などの医療を目的としたものではありません。感染予防の効果を示すものではありません
 ※全てのウイルスや菌、あるいは特定のウイルスや菌に対する効果を保証するものではありません。空間での直接の効果を示すものではありません
 ※記載データ、数値等は保証値ではありません。また、記載データ、数値等は製品の改良により、予告なしに変更または更新することがあります
 ※室内の空気中のウイルスを抑制するものではありません

1-2. 第1四半期決算発表からの主なトピックス④

旧欧州統括会社NPEの解散及び清算 (8月10日発表)

- ・2021年4月1日に発表の通り、欧州での自動車用事業の競争力強化のために事業再編を実施し、当社連結子会社NIPPON PAINT (EUROPE) LTD. (以下「NPE」)の解散及び清算を決議
- ・新体制では、NPEの100%子会社であるNPAEが欧州本社として運用を開始済のため、旧欧州本社のNPEは役割を終えたと判断
- ・本件に伴い、税効果会計適用による繰延税金資産の計上で、法人所得税約36億円の減少(親会社の所有者に帰属する当期利益の増加)が生じる見込み

▶ 詳細: <https://www.nipponpaint-holdings.com/news.release/20210810ir01/>



(NPEの解散及び清算前)

(NPEの解散及び清算後)

NPEの解散及び清算による資本関係の変化

- ※ NPTR: Nippon Paint Turkey Boya San. Ve Tic. Anonim.Sti
- ※ NPZ: Nippon Paint (China) Company Limited
- ※ NPAE: Nippon Paint Automotive Europe GmbH
- ※ NPAFR: Nippon Paint Automotive (France) SAS
- ※ NPAUK: Nippon Paint Automotive (UK) Ltd.
- ※ NPACZ: Nippon Paint Automotive Coatings (Czech) s.r.o.
- ※ BKNP: BK&NP Automotive Coatings (Shanghai) Co., Ltd.
- ※ NPASL: Nippon Paint Automotive (Slovakia) s.r.o.

1-2. 第1四半期決算発表からの主なトピックス⑤- (1)

ウットラムグループへの欧州自動車用事業・インド事業の譲渡 (8月10日発表)

■ 概要

欧州の自動車用事業を担うNPAE※¹、インドの各種事業を担うBNPA※²・NPI※³の計3社について、ウットラムグループへの譲渡を決議

■ 背景

- ・自動車用事業は、グローバル一体運営方針のもと、欧州・インドの戦略的 중요性は変わらないが、コロナ影響・半導体不足・原材料価格の高騰等により事業環境が大きく変化
- ・戦略見直しの結果、中長期的な成長には事業再編・強化への大幅な投資が必要と判断
- ・インドの建築用・自動車補修用事業も、上記と同様の厳しい事業環境であり、中長期的に有望なインド市場でのプレゼンス向上には、さらなる体制強化、大胆なプロモーション等の施策が必要と判断
- ・短期的に財務上の負担が大きく、今後のM&A推進も考慮すると、各種施策が「株主価値の最大化」に資さない可能性を懸念。あらゆる選択肢を検討した結果、第三者への売却は当該事業の戦略的な重要性を棄損し、当社グループ事業の将来性にかかる選択肢を消滅させると判断

※¹ NPAE (Nippon Paint Automotive Europe GmbH) : 欧州において自動車用塗料事業を担う

※² BNPA (Berger Nippon Paint Automotive Coatings Private Limited) : インドにおいて自動車用塗料事業を担う

※³ NPI (NIPPON PAINT (INDIA) PRIVATE LIMITED) : インドにおいて建築用塗料・自動車補修用塗料事業を担う

1-2. 第1四半期決算発表からの主なトピックス⑤- (2)

ウットラムグループへの欧州自動車用事業・インド事業の譲渡 (8月10日発表)

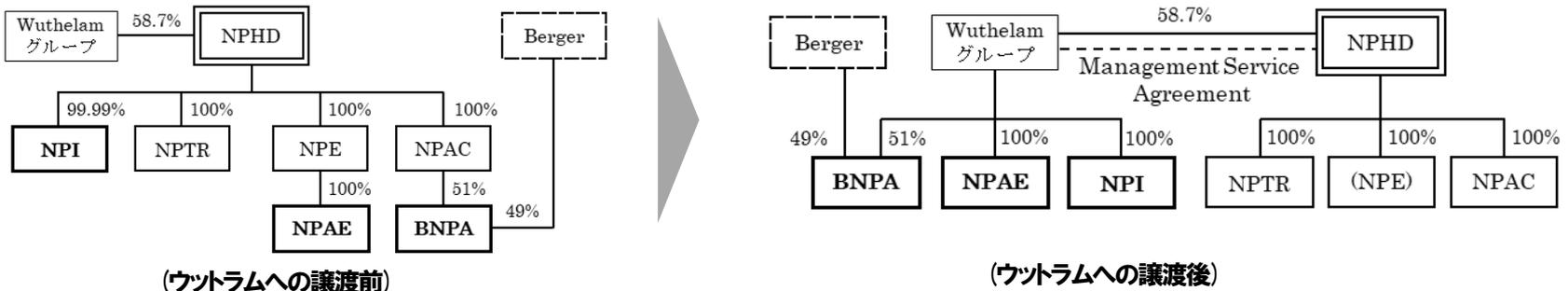
■ 本件の狙い

- ・ウットラムグループへの譲渡は、中長期での持続的成長を確固たるものにする
- ・短期的な再建にかかる追加投資・費用はウットラムグループが負うことでリスク分散を図る
- ・当社EPSに貢献することや、将来的に当社に買戻しの選択権 (コールオプション) があることと併せ、少数株主保護及び「株主価値最大化」の観点から合理的と判断
- ・当社からの経営の継続支援で合意しており、当社グループより当該3事業に対し経営陣を派遣するとともに、事業運営のモニタリングを行う

■ 連結業績への影響額 (億円) ※1

売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益※2
-144	+29	+29	+29

※1 2021年8月1日より連結業績へ反映を想定
 ※2 親会社の所有者に帰属する当期利益



ウットラムグループへの譲渡による資本関係の変化



2. 2021年第2四半期決算 ハイライト

2-1. 2021年第2四半期決算 ハイライト

(億円)	短信ベース			実質ベース			
	2020年 2Q	2021年 2Q	YoY (%)	2020年 2Q	2021年 2Q	YoY (額)	YoY (%)
売上収益	1,825	2,662	45.9%	1,824	2,327	503	27.6%
営業利益	194	224	15.2%	185	195	10	5.4%
営業利益率	10.6%	8.4%	-2.2pt	10.1%	8.4%	-	-1.8pt
EBITDA	267	310	16.3%	-	-	-	-
EBITDAマージン	14.6%	11.7%	-3.0pt	-	-	-	-
税引前利益	200	224	12.2%	190	194	4	2.0%
四半期利益 [※]	94	160	70.3%	89	88	-1	-1.6%

売上収益

- ・短信ベースでは前年同期比+45.9%、実質ベースでは+27.6%の増収
- ・短信/実質ベースの差は、主にインドネシア事業の新規連結や為替影響によるもの
- ・前期のコロナ影響の反動もあり自動車市況の回復が進行したほか、NIPSEA中国・インドネシア・Betek Boya社の汎用が引き続き好調に推移

営業利益

- ・短信ベースでは前年同期比+15.2%の増益、実質ベースでは+5.4%の増益
- ・増収効果に加え、各地域でコスト最適化・原価低減活動に取り組み、原材料費率の悪化を背景に営業利益率は低下したものの、営業利益は前年を上回る

2-2. 決算ハイライト (第2四半期 地域別 売上収益・営業利益)

(億円)		短債ベース			実質ベース			
		2020年 2Q	2021年 2Q	YoY (%)	2020年 2Q	2021年 2Q	YoY (額)	YoY (%)
日本	売上収益	357	403	12.9%	357	403	46	12.9%
	営業利益 ^{※1}	18	30	65.5%	18	30	12	65.5%
アジア	売上収益	881	1,457	65.4%	880	1,164	284	32.3%
	営業利益	143	144	0.9%	135	114	-21	-15.8%
オセアニア	売上収益	350	427	21.8%	350	363	13	3.8%
	営業利益	48	54	12.2%	48	46	-2	-4.4%
米州	売上収益	151	207	37.3%	151	202	51	34.0%
	営業利益	4	18	399.1%	4	18	14	391.9%
その他	売上収益	86	168	95.0%	86	195	108	125.4%
	営業利益	1	10	743.0%	-0	13	13	-
調整 ^{※2}	売上収益	-	-	-	-	-	-	-
	営業利益	-19	-32	-	-19	-25	-6	-
合計	売上収益	1,825	2,662	45.9%	1,824	2,327	503	27.6%
	営業利益	194	224	15.2%	185	195	10	5.4%

※1 従来より控除していた海外受取配当(2020年2Q:5億円、2021年2Q:12億円)に加え、従来日本セグメントに計上されていた本部費用を控除

※2 2021年1Q決算より新たに開示。当社グループ全体にかかる本部費用などを計上



CHINA ELLE × 立邦

CHINA ELLE × 立邦

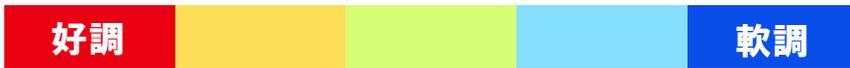
3. 2021年第2四半期 決算実績(地域別)

写真: NIPSEA/2021 Colour Life Festival
- Collaboration between Nippon Paint & Elle

3-1. 市場環境・事業環境 (第2四半期)

	日本	アジア (NIPSEA中国)	オセアニア	米州
自動車	➡	➡	/	➡
建築	➡	↗ DIY	↘ Project	➡

■ 市況 (前年同期比)



■ 業況 (市場対比) ※

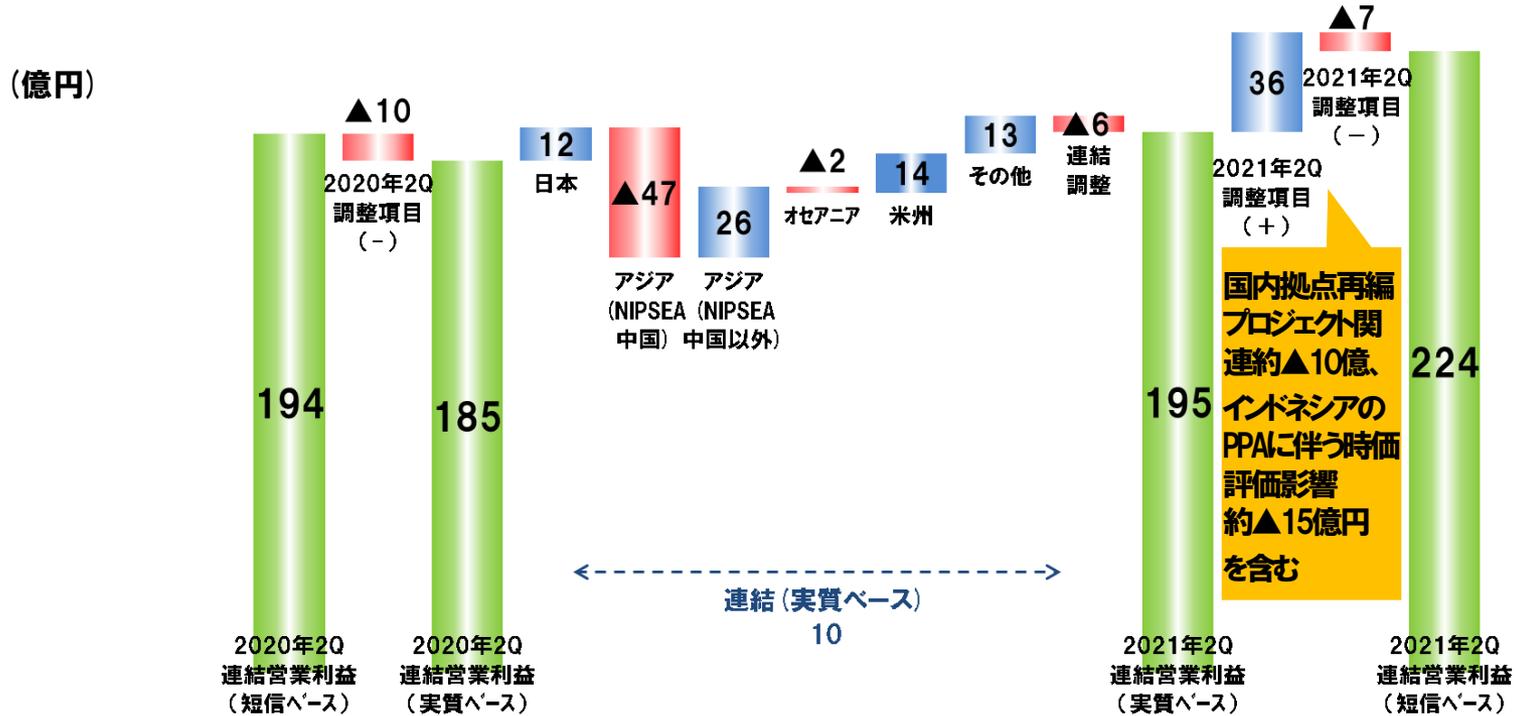


※当社推定

市況分析

- ✓自動車 : 日本・米州は、前期2Qに最もコロナ影響が拡大したため、今期2Qは半導体不足による減産影響があるも、前期比では大幅に改善
中国は、前期2Qは既に市況回復が始まっていた中、今期2Qの半導体不足により、前期を下回る
- ✓建築 : 日本は、緊急事態宣言の継続や西日本での平年より早い梅雨入りが影響
中国は、DIY・Projectともに市場は引き続き改善基調にあり、好調に推移したことに加え、値上げ前の駆け込み需要が発生
オセアニアは、前期がコロナ影響のピークであり高い需要が発生していた。ただし、今期もコロナ以前と比較し、需要は高い水準で推移
米州は、低金利政策による好調な新築・中古住宅市場が継続しており、前期を上回る

3-2. 決算ハイライト (第2四半期 営業利益増減分析)

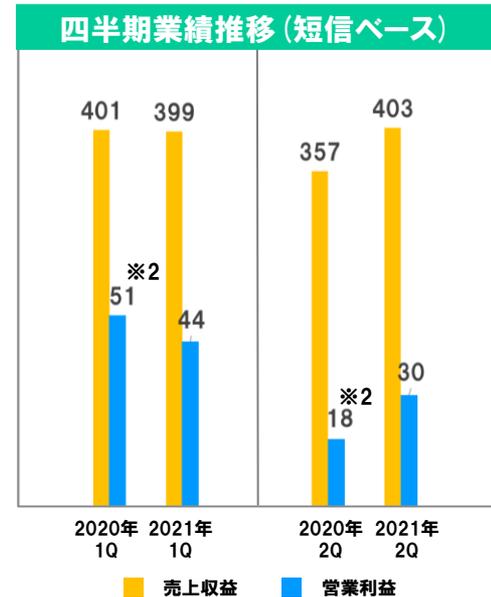


主な増減要因

- ✓NIPSEA中国 : 主に原材料価格の上昇により原材料費率が悪化したことで、減益
- ✓NIPSEA中国以外 : 今期は原材料費率の悪化や、特にマレーシアにおいてコロナ影響の再拡大が見られたものの、前期はコロナ影響が深刻であったことから増益
- ✓日本・米州・その他 : 自動車用で、前期はコロナ影響により自動車生産台数が落ち込んだ反動から、各地域で増益
- ✓アジアJV等費用 : 国内拠点の再編プロジェクト関連で約-10億円、インドネシアのPPAに伴う時価評価影響で約-15億円となり、一過性費用として約25億円を計上。1Qと合わせて約50億円を計画通り計上

3-3. 地域別分析 日本

(億円)	短信ベース			実質ベース				
	2020年 2Q	2021年 2Q	YoY (%)	2020年 2Q	2021年 2Q	YoY (額)	YoY (%)	
売上 収益	自動車用	55	85	54.3%	55	85	30	54.3%
	汎用	111	119	6.8%	111	119	8	6.8%
	工業用	84	96	14.7%	84	96	12	14.7%
	ファインケミカル	17	20	20.0%	17	20	3	20.0%
	その他 ^{※1}	90	83	-7.8%	90	83	-7	-7.8%
	合計	357	403	12.9%	357	403	46	12.9%
営業利益	18	30	65.5%	18	30	12	65.5%	
営業利益率	5.0%	7.4%	2.3pt	5.0%	7.4%	-	2.3pt	



主な増減要因

- 自動車用 : 半導体不足の影響を受けるも、自動車生産台数が前年を上回り(前年同期比+55%^{※3})、増収
- 汎用 : 緊急事態宣言の継続や西日本での平年より早い梅雨入りが影響するも、前年から延期されていた塗装工事の進捗があり、増収
- 工業用 : コイルや建機市場などでコロナ影響からの回復傾向があり、増収
- 営業利益 : 自動車用事業を中心に、前期コロナ影響からの回復を背景とした各事業の増収効果により、増益
- ◇ 前四半期比 : 売上収益は前四半期と同水準となるも、原材料価格の高騰等に伴い、減益

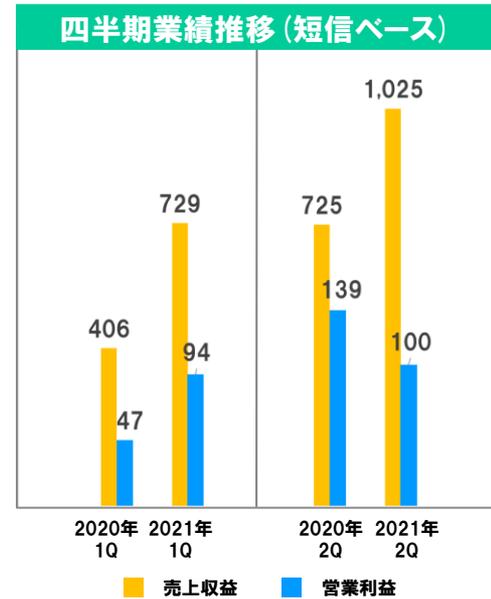
※1 その他には船舶・自動車補修等の事業を含む

※2 本部費用の調整項目への組み換え実施後

※3 国内自動車メーカー発表資料より当社集計

3-4. 地域別分析 アジア (NIPSEA中国)

(億円)	短信ベース			実質ベース				
	2020年 2Q	2021年 2Q	YoY (%)	2020年 2Q	2021年 2Q	YoY (額)	YoY (%)	
売上 収益	自動車用	75	98	30.1%	75	87	11	15.3%
	汎用	598	850	42.1%	597	759	162	27.1%
	工業用	47	71	51.6%	47	63	16	34.9%
	その他 ^{※1}	6	7	26.3%	6	6	1	15.4%
	合計	725	1,025	41.3%	725	915	190	26.3%
営業利益	139	100	-27.9%	132	85	-47	-35.4%	
営業利益率	19.2%	9.8%	-9.4pt	18.3%	9.3%	-	-8.9pt	



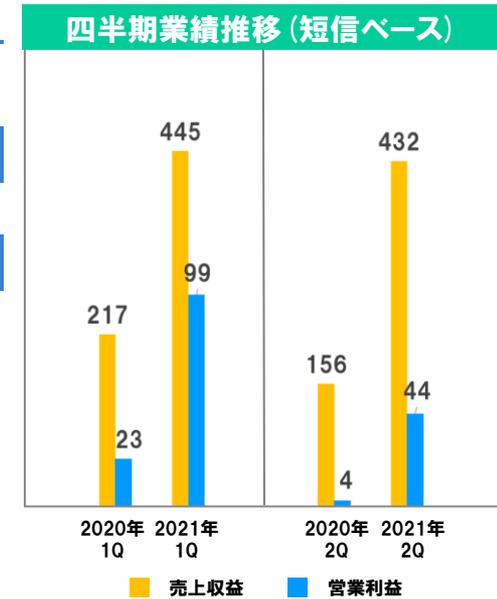
主な増減要因

- 自動車用 : 自動車生産台数は前年を下回るも(前年同期比-6%^{※2})、高騰する原材料価格の一部を受けた今期の値上げや、前期は多くの自動車メーカーが6月後半から生産を再開したこともあり、増収
- 汎用 : コロナ影響により弱含みであった前期に対し、今期は市場が引き続き堅調に成長したことに加え、製品値上げの実施、ディスカウントの段階的な抑制により、DIYは+35%増収、Projectは+24%の増収
- 工業用 : コロナ影響により弱含みであった前期に対し、今期は堅調なコーティング需要に加えて、建材や家電などの好調が継続し、増収
- 営業利益 : 主に原材料価格の上昇による原材料費率の悪化により、減益
- ◇ 前四半期比 : 季節性(1Qは2月の旧正月時に休業)により増収

※1 その他には船舶・自動車補修等の事業を含む ※2 中国汽車工業協会

3-5. 地域別分析 アジア (NIPSEA中国以外)

(億円)	短信ベース*			実質ベース			
	2020年 2Q	2021年 2Q	YoY (%)	2020年 2Q	2021年 2Q	YoY (額)	YoY (%)
売上収益	156	432	177.6%	156	250	94	60.2%
営業利益	4	44	-	2	28	26	-
営業利益率	2.5%	10.2%	7.7pt	1.6%	11.3%	-	9.7pt



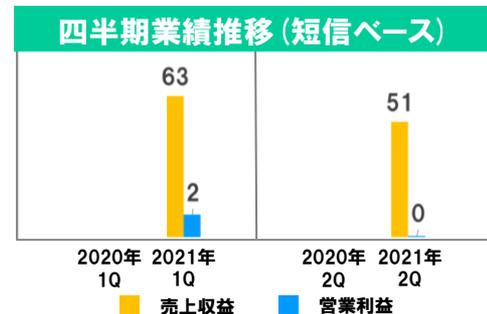
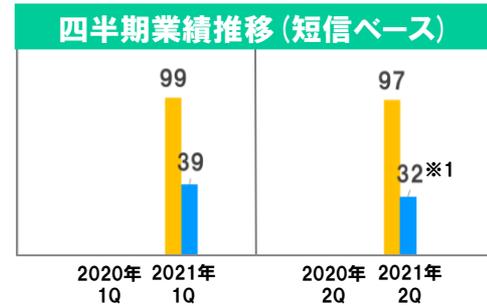
主な増減要因

- マレーシアグループ : マレーシアや他地域において、都市封鎖による経済活動の停滞などが発生するも、前期はさらに状況が深刻であったことに加え、今期は製品値上げも実施しており、増収
- シンガポールグループ : 前期は都市封鎖による影響が深刻であり、今期は製品値上げを実施しており、増収
- タイグループ : タイの自動車生産台数は、深刻なコロナ影響を受けた前年を大きく上回り、増収
- 営業利益 : 前期はアジアの多くの地域で都市封鎖が実施され、深刻な影響を受けたため、前年対比で増収を達成したほか、製品ミックスも改善しており、増益
- ◇ 前四半期比 : マレーシア、タイ、ベトナムにおけるコロナ影響の悪化や都市封鎖の影響により、減収

※新規連結したインドネシア・インド事業の業績を含む (詳細は次ページ参照)

3-6. 地域別分析 アジア (インドネシア・インド)

	(億円)	短信ベース			実質ベース			
		2020年	2021年	YoY	2020年	2021年	YoY	YoY
		2Q	2Q	(%)	2Q	2Q	(額)	(%)
インドネシア	売上収益	-	97	-	-	-	-	-
	営業利益	-	17	-	-	-	-	-
	営業利益 (PPAに伴う時価評価影響を除く)	-	32	-	-	-	-	-
	営業利益率 (PPAに伴う時価評価影響を除く)	-	33.1%	-	-	-	-	-
インド ^{※2}	(億円)	短信ベース			実質ベース			
		2020年	2021年	YoY	2020年	2021年	YoY	YoY
		2Q	2Q	(%)	2Q	2Q	(額)	(%)
		売上収益	-	51	-	-	-	-
営業利益	-	0	-	-	-	-	-	
営業利益率	-	0.1%	-	-	-	-	-	



インドネシア (ご参考: 現地通貨ベース概算/売上収益 YoY+57%)

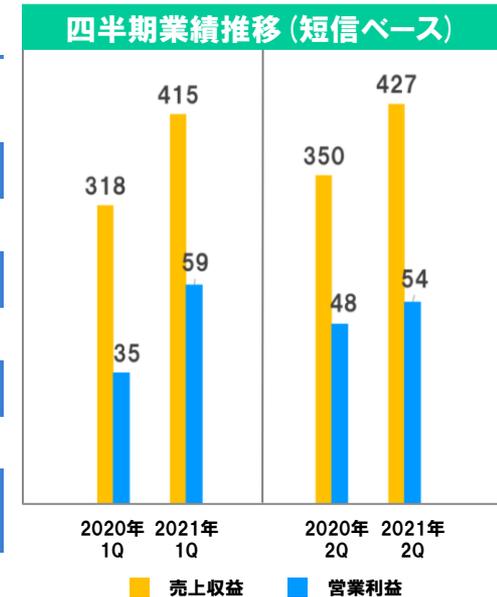
- 売上収益 : 前期はコロナ影響を受けた一方、今期は製品値上げ前の駆け込み需要に加え、販売網の拡大、代理店の拡充や、CCMの普及が奏功し、増収
- 営業利益 : 増収効果に加え、製品ミックスが改善し、増益
- ◇ 前四半期比 : 季節性及び5月の国民祝日(Hari Raya Idul Fitri)の影響により、減収

インド (ご参考: 現地通貨ベース概算/売上収益 YoY+94%)

- 売上収益 : 前期は都市封鎖等のコロナ影響を受けた一方、今期は工業用(コイル)、汎用、自動車用、自動車補修用などの各事業が好調に推移し、増収
- 営業利益 : 前期はコロナ影響を受けた一方、今期は増収効果が寄与し、営業損失が縮小
- ◇ 前四半期比 : コロナ影響の悪化に伴い、減収

3-7. 地域別分析 オセアニア

(億円)		短信ベース			実質ベース			
		2020年 2Q	2021年 2Q	YoY (%)	2020年 2Q	2021年 2Q	YoY (額)	YoY (%)
	汎用	189	216	14.1%	189	184	-5	-2.8%
売上 収益	工業用	12	19	54.2%	12	16	4	31.4%
	塗料周辺	149	192	28.8%	149	163	15	9.8%
	合計	350	427	21.8%	350	363	13	3.8%
	営業利益	48	54	12.2%	48	46	-2	-4.4%
	営業利益率	13.7%	12.6%	-1.1pt	13.7%	12.6%	-	-1.1pt
	営業利益率 (PPA償却費を除く)	14.5%	13.4%	-1.1pt	14.5%	13.4%	-	-1.1pt



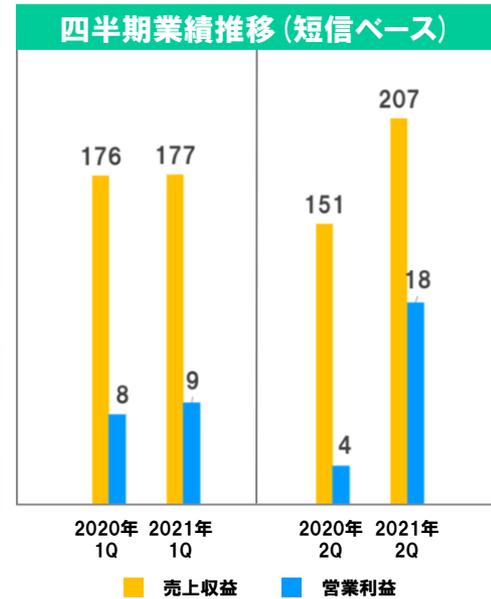
主な増減要因

- 汎用 : 前期がコロナ影響に伴う需要ピークであったことから、堅調に成長したDIFM※事業がDIY事業の減収分を相殺するも、僅かながら減収
- 塗料周辺 : 前期にコロナ規制による休業影響を受けた対面型の小売事業等が、今期は好調に推移し、増収
- 営業利益 : 増収効果はあるも、サプライチェーン費用の増加に加え、各種費用を抑制した前期に比べ固定費水準が平常化したことにより、減益
- ◇ 前四半期比 : 売上収益は同水準で推移するも、製品ミックスを背景に、僅かながら減益

※DIFM (Do It For Me) : 業者による施工が必要な事業

3-8. 地域別分析 米州

(億円)		短信ベース			実質ベース			
		2020年 2Q	2021年 2Q	YoY (%)	2020年 2Q	2021年 2Q	YoY (額)	YoY (%)
売上 収益	自動車用	25	61	147.9%	25	59	34	138.5%
	汎用	120	143	19.4%	120	140	21	17.2%
	ファインケミカル	6	3	-46.1%	6	3	-3	-47.3%
	その他*	1	0	-90.3%	1	0	-1	-90.3%
	合計	151	207	37.3%	151	202	51	34.0%
営業利益		4	18	399.1%	4	18	14	391.9%
営業利益率		2.4%	8.8%	6.4pt	2.4%	8.8%	-	6.4pt



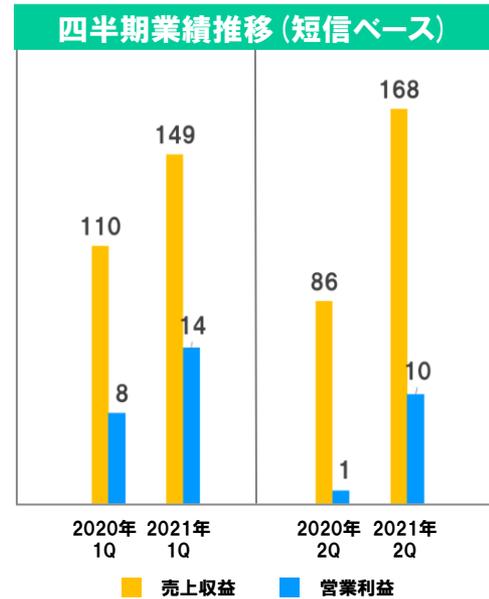
主な増減要因

- 自動車用 : 半導体不足による生産調整影響を受けるも、コロナ影響により顧客生産が一時休止した前期に比べ、自動車生産台数が大幅に回復したことにより、増収
- 汎用 : カリフォルニア州やアリゾナ州を中心とした各地域で、塗り替え需要が堅調に推移し、増収
- 営業利益 : 増収効果に加え、汎用における値上げの実施や固定費の削減により、増益
- ◇ 前四半期比 : 汎用における季節要因(1Qに比べ、2Qは気候が安定し塗装に適した季節)により、増収

※ その他には船舶・自動車補修等の事業を含む

3-9. 地域別分析 その他地域

(億円)	短信ベース			実質ベース				
	2020年 2Q	2021年 2Q	YoY (%)	2020年 2Q	2021年 2Q	YoY (額)	YoY (%)	
売上 収益	自動車用	9	24	165.8%	9	22	13	141.7%
	汎用	41	75	82.4%	41	91	50	121.2%
	工業用	7	13	75.2%	7	15	8	111.1%
	ファインケミカル	4	6	82.8%	4	6	2	57.9%
	その他*	1	0	-17.1%	1	0	-0	-25.4%
	塗料周辺	25	50	100.2%	25	61	36	143.4%
	合計	86	168	95.0%	86	195	108	125.4%
営業利益	1	10	743.0%	-0	13	13	-	
営業利益率	1.3%	5.8%	4.5pt	-0.2%	6.7%	-	6.9pt	



主な増減要因

- 自動車用 : 半導体不足による生産調整影響を受けるも、コロナ影響により顧客生産が一時休止した前期に比べ、自動車生産台数が大幅に回復し、増収
- Betek Boya社 : 前期はコロナ影響を受けた一方、今期は旺盛な市況が継続したことに加え、製品値上げが奏功し、増収 (ご参考 (短信ベース) : 2Q業績: 売上収益137億円、営業利益12億円)
- 営業利益 : 原材料費率の悪化影響などはあるも、Betek Boya社、自動車用等の増収効果により、増益
- ◇ 前四半期比 : Betek Boya社において、マーケティングや販促活動の奏功、及び季節性により、増収

*その他には船舶・自動車補修等の事業を含む

ウイルスに、備えをON
新世代ペイントテクノロジー [プロテクトン]

抗ウイルス
抗菌

PROTECTON



4. 2021年通期 見通し

写真:PROTECTONシリーズ
インテリアウォールVK-200 (DIY用)
インテリアペイントプレミアム
バリアックス™ スプレー

4-1. 2021年通期 業績予想

(億円)	短債ベース					為替一定ベース			
	2020年 実績	2021年		前年比 (%)	予想比 (%)	2021年		前年比 (%)	予想比 (%)
	2月時点	8月時点 (今回)	2月時点			8月時点 (今回)			
売上収益	7,811	8,900	10,100	29.3%	13.5%	8,900	9,700	24.2%	9.0%
営業利益 (アジアJV等費用考慮前)	869	920	1,070	23.1%	16.3%	920	1,020	17.3%	10.9%
営業利益率 (アジアJV等費用考慮前)	11.1%	10.3%	10.6%	-0.5pt	0.3pt	10.3%	10.5%	-0.6pt	0.2pt
アジアJV等費用	-	-50	-50	-	-	-50	-50	-	-
営業利益	869	870	1,020	17.3%	17.2%	870	970	11.6%	11.5%
営業利益率	11.1%	9.8%	10.1%	-1.0pt	0.3pt	9.8%	10.0%	-1.1pt	0.2pt
当期利益*	446	670	780	74.7%	16.4%	670	750	68.0%	11.9%

今回予想 (2月予想比分析)

- ・売上収益及び全ての利益項目を上方修正
- ・NIPSEA中国・Betek Boya社の汎用は好調な市況が継続したことに加え、製品値上げが奏功
- ・日本はコロナの再拡大で弱含み
- ・国内外における原材料不足や原材料価格の高騰の影響は大きかったものの、上記増収効果に加え、販管費の見直しや本部費用を削減
- ・円安に伴い、通期の為替想定を米ドル109.0円 (期初105.0円)、豪ドル82.0円 (同75.0円)、人民元16.8円 (同15.7円) に変更。なお、トルコリラは13.2円 (同14.0円) と円高を想定
- ・ウットラムグループへの欧州自動車用事業・インド事業の譲渡により、5ヵ月分の業績を非連結化
- ・旧欧州統括会社 (NPE) の清算に伴い、当期利益*において+36億円の上方修正に寄与

4-2. 市場環境・事業環境 (2021年 第3四半期)

	日本	アジア (NIPSEA中国)		オセアニア	米州
自動車					
建築		DIY	Project		



市況分析

- ✓ 自動車 : 各地域で半導体不足の影響が生じ、今期の回復が遅延する中、コロナ影響で自動車生産台数が低位に推移した前期の反動から、上振れを想定
 一方、中国は、前期は既にコロナからの回復が開始していたため、前年並みと想定
- ✓ 建築 : 日本は、前期のコロナ影響が継続し回復が遅れており、前年並みと想定
 中国は、2Qから3Qにかけても市況改善が継続し、引き続き堅調な市場成長が見込まれる
 オセアニアは、前期のコロナ影響のもと発生した高い需要を背景にDIYが落ち着く一方で、DIFMの成長が期待され、市場は概ね前年並みを見込む
 米州は、好調な経済状況や住宅補修関連の強い需要が継続し、前年を上回る見込み

4-3. 市場環境・事業環境 (2021年 通期)

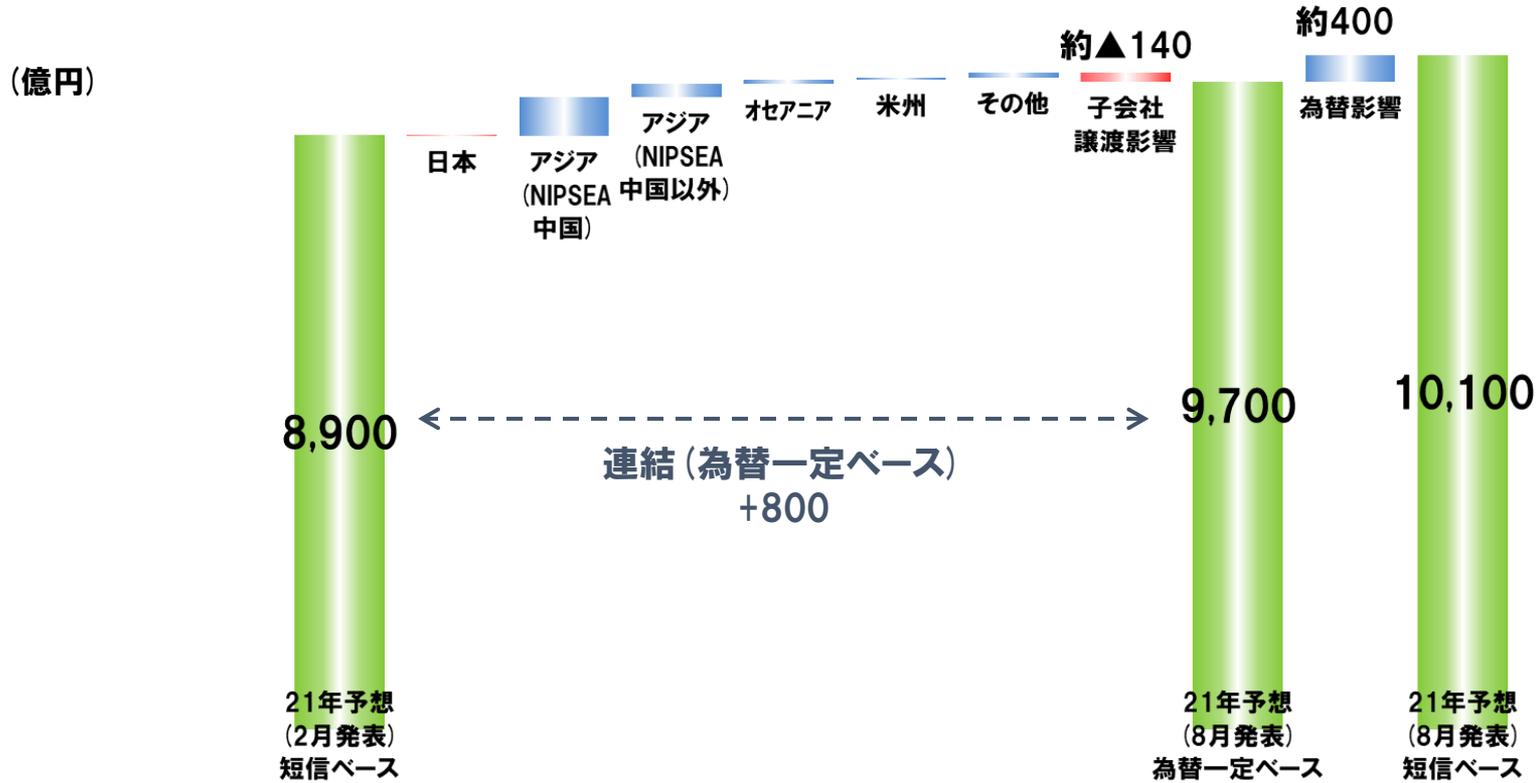
	日本	アジア (NIPSEA中国)		オセアニア	米州
自動車					
建築		DIY	Project		



市況分析

- ✓自動車: 日本は、自動車生産台数のコロナ影響からの回復と半導体不足の影響が相殺し、前年並み
中国・米州も半導体影響を受けるが、前期の減産の反動により、回復の見通し。
- ✓建 築: 日本は、前期のコロナ影響が継続し回復が遅れており、前年並みと想定
中国は、DIY・Project市況ともに、順調な経済回復に伴い、成長の見通し
オセアニアは、前期のコロナ影響のもと発生した高い需要を背景にDIYが落ち着く一方で、DIFMの成長が期待され、市場は概ね前年並みを見込む
米州は、好調であった上期状況が下期も継続し、通期で前年を上回ると見込む

4-4. 決算ハイライト 2021年通期予想 (売上収益 増減分析)



主な増減要因

- ✓ NIPSEA中国： 汎用は好調な市況が継続したことに加え、製品値上げが奏功
- ✓ 他地域： 汎用を中心にアジア (NIPSEA中国以外)、Betek Boya社、DuluxGroup社等も好調な市況、製品値上げや各種拡販施策により、増収
- ✓ 子会社譲渡影響： 欧州の自動車用 (NPAE)、インド事業 (NPI/BNPA) について、5ヵ月分の業績が非連結化
- ✓ 為替影響： トルコリラを除き、米ドル・中国元・豪ドルのいずれも円安に推移し、増収に寄与

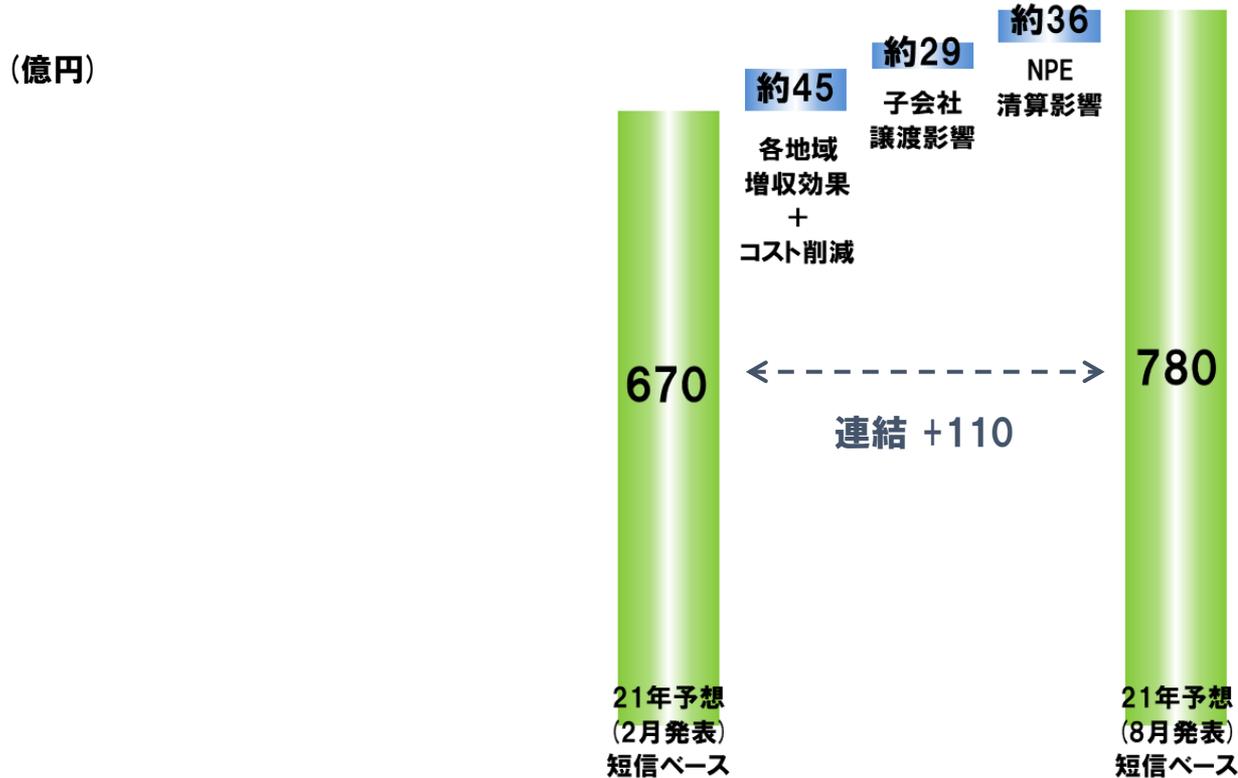
4-5. 決算ハイライト 2021年通期予想 (営業利益 増減分析)



主な増減要因

- ✓各地域増収効果： +コスト削減**
 - ・NIPSEA中国を中心に売上収益が当初予想を上回ったことに加え、各地域・事業における製品値上げにより、原材料費率の悪化影響を軽減
 - ・本部費用等のコスト、各地域における販管費等について、必要性・実施タイミングの見直し・削減を実施
- ✓子会社譲渡影響：** 欧州の自動車用 (NPAE)、インド事業 (NPI/BNPA) について5ヵ月分の業績 (営業損失) を非連結化したことで、上方修正に寄与
- ✓アジアJV等費用：** 印紙税をはじめアジア一体化に伴う費用 (約50億円) は、1Q・2Qにて全額計上

4-6. 決算ハイライト 2021年通期予想 (当期利益 増減分析)



主な増減要因

- ✓子会社譲渡影響： 欧州の自動車用 (NPAE)、インド事業 (NPI/BNPA) について5ヵ月分の業績 (当期損失) を非連結化したことで、上方修正に寄与
- ✓NPE清算： 税効果会計の適用による繰延税金資産の計上で、法人所得税約36億円の減少 (親会社の所有者に帰属する当期利益の増加) が生じる見込み

4-7. 2021年通期 見通しの諸前提 (4) - ①

		2020年度実績 (短債ベース)		2021年度見通し (現地通貨ベース) ※2月予想		2021年度見通し (現地通貨ベース) ※8月予想	
		売上収益	営業利益率	YoY (売上収益)	YoY利益率	YoY (売上収益)	YoY利益率
日本	売上収益	1,596	10.1% (HD費用除く)	+5%前後	→	変更無し	↘
	自動車用	347		±0%		+10%前後	
	汎用	437		+10%前後		+5%前後	
	工業用	353		+15%前後		+10%前後	
NIPSEA 中国	売上収益	2,681	16.4%	+10%前後	→	+30%前後	↘
	汎用 (DIY)	2,160		+10%前後		+30%前後	
	汎用 (PRJ)			+20%前後		+30%前後	
	自動車用	318		+5~10%		+10%前後	
NIPSEA 中国以外	売上収益	885	12.5%	+5~10%	→	+20~25%	→

4-7. 2021年通期 見通しの諸前提 (4) - ②

		2020年度実績 (短償ベース)		2021年度見通し (現地通貨ベース) ※2月予想		2021年度見通し (現地通貨ベース) ※8月予想	
		売上収益	営業利益率	YoY (売上収益)	YoY利益率	YoY (売上収益)	YoY利益率
インドネシア	売上収益	303	33.8%	ご参考 +10~15%	→	ご参考 +25~30%	→
インド	売上収益	171		ご参考 +15~20%		非連結化 (5ヵ月)	
オセアニア	売上収益	1,483	11.6% (PPA償却前)	+0~5%	↗	+5%前後	→
米州	売上収益	701	6.4%	+5%前後	→	変更無し	→
	自動車用	210		+5~10%		+5%前後	
	汎用	465		+5%前後		+5~10%	
その他	自動車用	87		+30%前後		非連結化 (5ヵ月)	
	Betek Boya	362	13.8% (PPA償却前)	+10%前後	→	+40%前後	↘

5. 2021年第2四半期決算(累計)

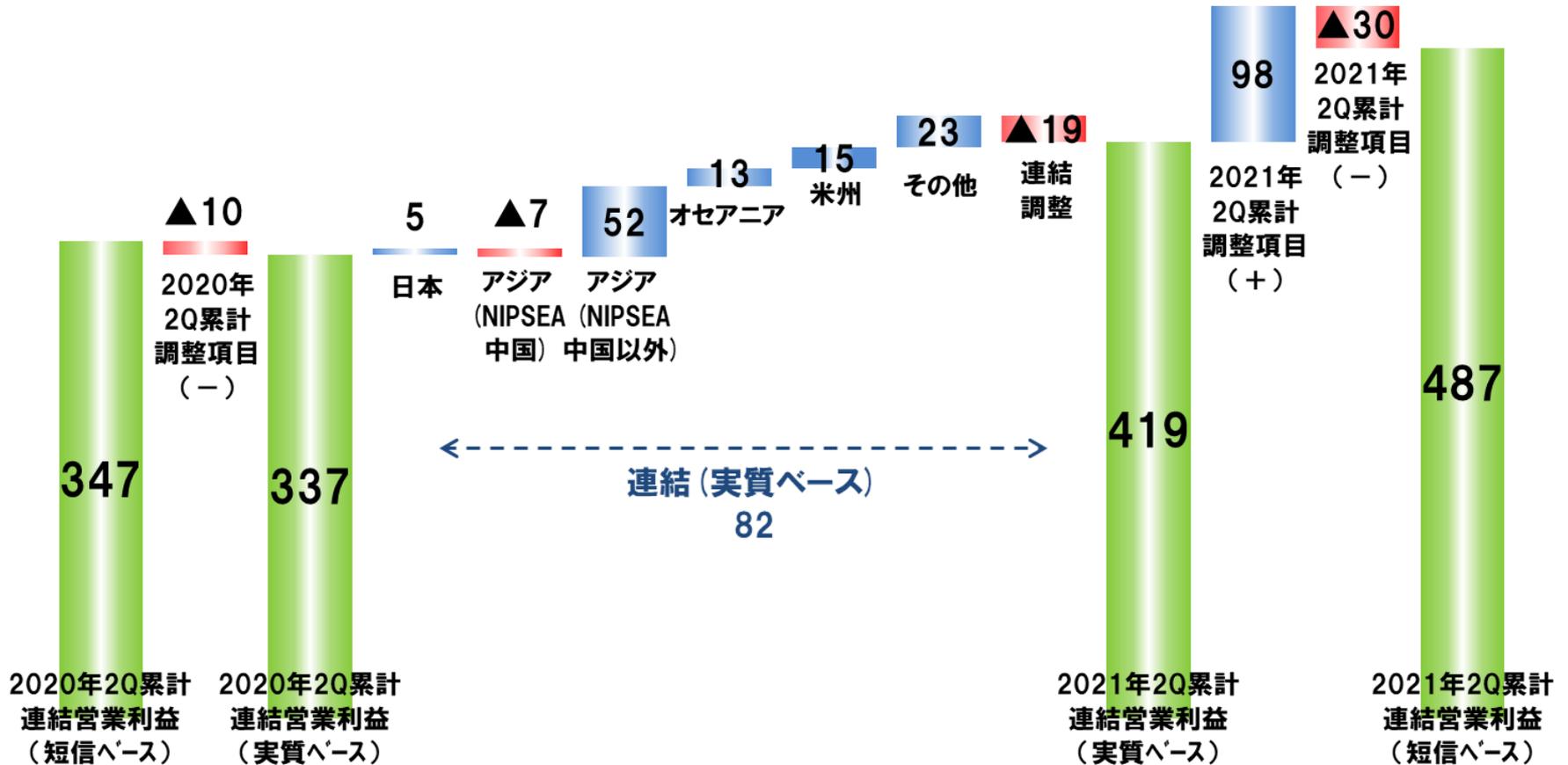
5-1. 2021年第2四半期決算(累計) ハイライト

(億円)	短借ベース			実質ベース			
	2020年 2Q累計	2021年 2Q累計	YoY (%)	2020年 2Q累計	2021年 2Q累計	YoY (額)	YoY (%)
売上収益	3,454	4,977	44.1%	3,452	4,400	948	27.5%
営業利益	347	487	40.3%	337	419	82	24.4%
営業利益率	10.0%	9.8%	-0.3pt	9.7%	9.5%	-	-0.2pt
EBITDA	490	642	30.8%	-	-	-	-
EBITDAマージン	14.2%	12.9%	-1.3pt	-	-	-	-
税引前利益	340	482	41.8%	330	429	99	30.1%
四半期利益 [※]	169	337	99.7%	164	201	37	22.6%

※親会社の所有者に帰属する四半期利益

5-2. 決算ハイライト (第2四半期累計 営業利益増減分析)

(億円)



5-3. 決算ハイライト (第2四半期累計 地域別 売上収益・営業利益)

(億円)		短信ベース			実質ベース			
		2020年 2Q累計	2021年 2Q累計	YoY (%)	2020年 2Q累計	2021年 2Q累計	YoY (額)	YoY (%)
日本	売上収益	758	802	5.9%	758	802	44	5.9%
	営業利益 ^{※1}	69	73	6.9%	69	73	5	6.9%
アジア	売上収益	1,505	2,631	74.9%	1,503	2,127	624	41.5%
	営業利益	213	337	58.2%	204	249	45	22.0%
オセアニア	売上収益	668	842	25.9%	668	718	49	7.4%
	営業利益	83	112	35.4%	83	96	13	15.4%
米州	売上収益	327	384	17.4%	327	382	55	16.9%
	営業利益	12	27	131.0%	12	27	15	130.5%
その他	売上収益	196	317	61.6%	196	372	175	89.2%
	営業利益	9	24	156.3%	8	31	23	289.3%
調整 ^{※2}	売上収益	-	-	-	-	-	-	-
	営業利益	-39	-87	-	-39	-58	-19	-
合計	売上収益	3,454	4,977	44.1%	3,452	4,400	948	27.5%
	営業利益	347	487	40.3%	337	419	82	24.4%

※1 従来より控除していた海外受取配当(2020年2Q累計:24億円、2021年2Q累計:15億円)に加え、従来日本セグメントに計上されていた本部費用を控除

※2 2021年1Q決算より新たに開示。当社グループ全体にかかる本部費用などを計上

5-4. 地域別分析 (累計) 日本&アジア (NIPSEA中国)

日本

(億円)		短債ベース			実質ベース			
		2020年 2Q累計	2021年 2Q累計	YoY (%)	2020年 2Q累計	2021年 2Q累計	YoY (額)	YoY (%)
売上 収益	自動車用	158	187	18.5%	158	187	29	18.5%
	汎用	214	218	2.0%	214	218	4	2.0%
	工業用	174	186	6.6%	174	186	12	6.6%
	ファインケミカル	37	40	7.0%	37	40	3	7.0%
	その他*	175	171	-1.9%	175	171	-3	-1.9%
	合計	758	802	5.9%	758	802	44	5.9%
	営業利益	69	73	6.9%	69	73	5	6.9%
	営業利益率	9.1%	9.2%	0.1pt	9.1%	9.2%	—	0.1pt

アジア (NIPSEA 中国)

(億円)		短債ベース			実質ベース			
		2020年 2Q累計	2021年 2Q累計	YoY (%)	2020年 2Q累計	2021年 2Q累計	YoY (額)	YoY (%)
売上 収益	自動車用	130	191	46.8%	130	174	44	34.1%
	汎用	913	1,422	55.9%	911	1,297	386	42.4%
	工業用	80	128	60.5%	79	116	37	46.7%
	その他	10	14	42.7%	9	12	3	32.6%
	合計	1,132	1,754	55.0%	1,130	1,600	471	41.7%
	営業利益	186	194	4.4%	178	172	-7	-3.7%
	営業利益率	16.4%	11.1%	-5.4pt	15.8%	10.7%	-	-5.1pt

5-5. 地域別分析 (累計) アジア (NIPSEA中国以外) & インドネシア&インド

アジア (NIPSEA 中国以外)

(億円)	短債ベース ^{※1}			実質ベース			
	2020年	2021年	YoY	2020年	2021年	YoY	YoY
	2Q累計	2Q累計	(%)	2Q累計	2Q累計	(額)	(%)
売上収益	373	877	135.1%	373	526	153	41.0%
営業利益	27	143	426.5%	26	77	52	200.5%
営業利益率	7.3%	16.3%	9.0pt	6.9%	14.7%	-	7.8pt

インドネシア

(億円)	短債ベース			実質ベース			
	2020年	2021年	YoY	2020年	2021年	YoY	YoY
	2Q累計	2Q累計	(%)	2Q累計	2Q累計	(額)	(%)
売上収益	-	196	-	-	-	-	-
営業利益	-	56	-	-	-	-	-
営業利益 (PPAに伴う時価評価影響を除く)	-	71	-	-	-	-	-
営業利益率 (PPAに伴う時価評価影響を除く)	-	36.4%	-	-	-	-	-

インド^{※2}

(億円)	短債ベース			実質ベース			
	2020年	2021年	YoY	2020年	2021年	YoY	YoY
	2Q累計	2Q累計	(%)	2Q累計	2Q累計	(額)	(%)
売上収益	-	114	-	-	-	-	-
営業利益	-	2	-	-	-	-	-
営業利益率	-	2.0%	-	-	-	-	-

5-6. 地域別分析 (累計) オセアニア&米州

オセアニア

(億円)		短借ベース			実質ベース			
		2020年 2Q累計	2021年 2Q累計	YoY (%)	2020年 2Q累計	2021年 2Q累計	YoY (額)	YoY (%)
	汎用	359	431	19.9%	359	368	8	2.3%
売上 収益	工業用	25	35	37.9%	25	30	4	17.6%
	塗料周辺	284	376	32.5%	284	321	37	13.0%
	合計	668	842	25.9%	668	718	49	7.4%
	営業利益	83	112	35.4%	83	96	13	15.4%
	営業利益率	12.4%	13.4%	0.9pt	12.4%	13.4%	-	0.9pt
	営業利益率 (PPA償却費を除く)	13.2%	14.1%	0.9pt	13.2%	14.1%	-	0.9pt

米州

(億円)		短借ベース			実質ベース			
		2020年 2Q累計	2021年 2Q累計	YoY (%)	2020年 2Q累計	2021年 2Q累計	YoY (額)	YoY (%)
	自動車用	85	122	44.6%	85	121	37	43.4%
売上 収益	汎用	228	255	11.7%	228	255	26	11.4%
	ファインケミカル	13	6	-51.8%	13	6	-7	-51.9%
	その他*	1	0	-93.5%	1	0	-1	-93.5%
	合計	327	384	17.4%	327	382	55	16.9%
	営業利益	12	27	131.0%	12	27	15	130.5%
	営業利益率	3.6%	7.1%	3.5pt	3.6%	7.1%	-	3.5pt

5-7. 地域別分析 (累計) その他地域

その他 地域

(億円)		短債ベース			実質ベース			
		2020年 2Q累計	2021年 2Q累計	YoY (%)	2020年 2Q累計	2021年 2Q累計	YoY (額)	YoY (%)
売上 収益	自動車用	35	53	50.0%	35	50	15	43.0%
	汎用	93	142	52.9%	93	175	82	88.2%
	工業用	16	23	49.3%	16	29	13	83.0%
	ファインケミカル	7	13	80.1%	7	11	4	62.3%
	その他*	1	0	-51.3%	1	0	-1	-56.1%
	塗料周辺事業	45	86	92.9%	45	106	61	137.3%
	合計	196	317	61.6%	196	372	175	89.2%
営業利益	9	24	156.3%	8	31	23	289.3%	
営業利益率	4.7%	7.4%	2.7pt	4.0%	8.3%	-	4.2pt	



日本ペイントホールディングス株式会社

〈お問い合わせ先〉

日本ペイントホールディングス株式会社

インベスターリレーション部

+81 (0) 50-3131-7419

本資料は、作成時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして実際の業績等は、これらと異なる可能性があります。万一この情報に基づいて被ったいかなる損害につきましても当社および情報提供者は一切責任を負わないことをご承知おきください。

2021年12月期 第2四半期決算説明資料 参考データ

2021年8月10日
日本ペイントホールディングス株式会社

-目次-

1. 地域別 売上収益・営業利益推移	2
2. 調整項目の内訳（第2四半期 FY2020 vs FY2021）	4
3. 調整項目の内訳（第2四半期累計 FY2020 vs FY2021）	6
4. 財政状態計算書	8
5. 各種財務データ	9
6. 各種市況データ	10

1. 地域別 売上収益・営業利益推移

(億円)		2018年					2019年					2020年					2021年	
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q
日本	自動車用	115	111	106	121	453	119	114	113	102	449	103	55	88	101	347	102	85
	汎用(建築・重防食)	106	120	112	130	468	110	128	126	118	482	103	111	106	117	437	99	119
	工業用	95	100	100	112	406	100	102	101	104	407	91	84	85	94	353	90	96
	ファインケミカル	22	22	21	24	89	22	22	22	21	87	20	17	18	22	77	19	20
	その他 ^{※1}	91	106	107	107	412	88	96	101	116	401	85	90	102	105	382	88	83
	売上収益	430	459	447	493	1,828	438	463	464	461	1,826	401	357	399	440	1,596	399	403
	営業利益 ^{※2}	87	73	59	76	296	81	60	52	42	234	51	18	41	52	161	44	30
営業利益率	20.3%	15.9%	13.3%	15.5%	16.2%	18.4%	12.9%	11.3%	9.1%	12.8%	12.7%	5.0%	10.2%	11.8%	10.1%	11.0%	7.4%	
一過性要因 ^{※3}	23	-	-	-	23	20	-9	-11	-11	-10	-	-	2	0	2	-	-	
オセア ニア	汎用	-	-	-	-	-	-	-	66	180	246	170	189	200	211	771	215	216
	工業用	-	-	-	-	-	-	-	5	15	20	13	12	16	15	57	16	19
	塗料周辺	-	-	-	-	-	-	-	61	149	210	135	149	186	185	655	184	192
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-	131	344	476	318	350	403	412	1,483	415	427
	営業利益	-	-	-	-	-	-	-	28	31	59	35	48	54	24	161	59	54
営業利益率	-	-	-	-	-	-	-	21.4%	8.9%	12.3%	11.0%	13.7%	13.4%	5.8%	10.9%	14.1%	12.6%	
米州	自動車用	72	70	65	67	273	67	67	63	62	259	60	25	64	62	210	62	61
	汎用(建築)	100	120	117	109	446	99	127	121	107	454	109	120	124	113	465	112	143
	ファインケミカル	7	8	8	8	31	8	8	7	8	31	7	6	6	4	24	3	3
	その他 ^{※1}	0	1	0	0	2	0	1	1	0	2	0	1	0	0	2	-	0
	売上収益	179	198	190	185	752	175	203	191	177	746	176	151	194	179	701	177	207
営業利益	9	20	13	7	50	6	21	13	10	50	8	4	22	11	45	9	18	
営業利益率	5.2%	10.2%	7.1%	3.8%	6.6%	3.6%	10.2%	6.7%	5.9%	6.7%	4.7%	2.4%	11.2%	6.4%	6.4%	5.2%	8.8%	
その他	自動車用	36	32	28	33	128	32	30	26	30	118	26	9	23	29	87	29	24
	汎用	-	-	-	-	-	-	-	47	42	88	52	41	68	48	210	67	75
	工業用	1	1	0	1	3	1	0	8	9	18	8	7	10	11	37	11	13
	ファインケミカル	2	1	2	2	8	2	3	3	3	10	3	4	3	5	15	6	6
	その他 ^{※1}	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	4	0	0
	塗料周辺	-	-	-	-	-	-	-	23	22	46	20	25	33	34	112	36	50
	売上収益	39	34	30	36	139	35	33	107	105	280	110	86	140	129	466	149	168
	営業利益	1	1	-2	-6	-5	-1	-3	8	-73	-70	8	1	19	13	42	14	10
営業利益率	3.4%	2.3%	-6.0%	-15.5%	-3.8%	-2.6%	-10.4%	7.1%	-69.4%	-24.9%	7.3%	1.3%	13.9%	10.4%	9.0%	9.3%	5.8%	
一過性要因 ^{※3}	-	-	-	-	-	-	-	-	-78	-78	-	1	0	0	2	-	-	

※1 その他には船舶・自動車補修等の事業を含む

※2 本部費用の調整項目への組み換えに関し、2019年は実施前、2020年以降は実施後の値を掲載。なお2020年3Q~4Q数値は監査前のプロフォーマ値

※3 一過性要因として、従来開示してきた調整項目のうち、補助金・保険金他(補助金収入・保険金収入・固定資産売却益)、M&A関連費用、減損損失の合計金額を掲載

1. 地域別 売上収益・営業利益推移

(億円)		2018年					2019年					2020年					2021年	
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q
アジア	自動車用	185	196	176	185	742	165	172	159	175	671	124	114	157	190	584	193	190
	汎用(建築・重防食)	546	622	640	502	2,311	543	656	653	585	2,437	405	660	753	708	2,526	821	1,073
	工業用	64	76	75	63	279	65	68	66	57	256	51	58	67	68	244	90	105
	ファインケミカル	16	18	17	15	66	15	16	15	16	60	12	11	14	17	54	16	17
	その他 ^{※2}	33	37	38	53	160	37	39	42	49	168	32	37	42	46	157	53	60
	塗料周辺事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13
	売上収益	844	949	947	818	3,557	825	952	934	881	3,592	624	881	1,033	1,029	3,566	1,174	1,457
	営業利益	121	136	148	119	524	115	142	144	107	508	70	143	171	165	550	192	144
営業利益率	14.3%	14.3%	15.7%	14.6%	14.7%	13.9%	14.9%	15.4%	12.2%	14.1%	11.2%	16.2%	16.6%	16.1%	15.4%	16.4%	9.9%	
一過性要因 ^{※3}	19	10	25	18	71	1	7	19	-25	2	1	8	3	20	32	2	4	

■アジア内訳

NIPSEA 中国	自動車用	102	110	88	94	394	82	90	75	91	338	55	75	85	102	318	93	98
	汎用(建築・重防食)	434	522	532	403	1,892	443	554	553	477	2,027	315	598	652	595	2,160	573	850
	工業用	46	58	58	46	209	46	50	48	40	184	33	47	51	51	181	57	71
	その他 ^{※2}	4	4	5	10	23	8	7	7	5	26	4	6	7	7	23	6	7
	売上収益	586	694	683	554	2,517	579	702	683	612	2,575	406	725	795	755	2,681	729	1,025
	営業利益	87	106	113	78	384	91	114	113	83	401	47	139	135	118	439	94	100
営業利益率	14.9%	15.2%	16.6%	14.1%	15.3%	15.7%	16.2%	16.6%	13.6%	15.6%	11.5%	19.2%	17.0%	15.6%	16.4%	12.8%	9.8%	
一過性要因 ^{※3}	19	10	25	18	71	1	7	19	1	28	1	7	3	19	29	2	4	
NIPSEA 中国以外	売上収益	259	255	263	264	1,041	246	251	251	270	1,017	217	156	238	274	885	445	432
	営業利益	33	30	35	41	140	24	28	30	24	107	23	4	36	47	111	99	44
	営業利益率	13.0%	11.8%	13.4%	15.7%	13.5%	9.8%	11.3%	12.2%	9.0%	10.5%	10.7%	2.5%	15.2%	17.3%	12.5%	22.2%	10.2%
	一過性要因 ^{※3}	-	-	-	-	-	-	-	-	-26	-26	-	1	1	1	3	-	-
調整 ^{※1}	売上収益	非開示					非開示					-	-	-	-	-	-	-
	営業利益	非開示					非開示					-20	-19	-21	-30	-90	-55	-32
	一過性要因 ^{※3}	非開示					非開示					-	-	-3	-2	-5	-26	-10
連結合計	売上収益	1,492	1,640	1,613	1,532	6,277	1,474	1,651	1,827	1,969	6,920	1,629	1,825	2,169	2,189	7,811	2,314	2,662
	営業利益	219	230	219	197	865	201	218	244	117	781	152	194	286	236	869	263	224
	営業利益率	14.7%	14.0%	13.6%	12.9%	13.8%	13.6%	13.2%	13.4%	5.9%	11.3%	9.4%	10.6%	13.2%	10.8%	11.1%	11.3%	8.4%
	一過性要因 ^{※3}	42	10	25	18	94	21	-2	8	-114	-87	1	10	3	18	31	-23	-7

※1 2020年3Q~4Q数値は監査前のプロフォーマ値

※2 その他には船舶・自動車補修等の事業を含む

※3 一過性要因として、従来開示してきた調整項目のうち、補助金・保険金他(補助金収入・保険金収入・固定資産売却益)、M&A関連費用、減損損失の合計金額を掲載

2. 調整項目の内訳（第2四半期 FY2020 vs FY2021）

（億円）

		2020年 2Q					2021年 2Q				
		為替影響	補助金	M&A 関連費用	新規連結 影響	合計	為替影響	補助金	M&A 関連費用	新規連結 影響	合計
日本	自動車用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	汎用(建築・重防食)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他*	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
営業利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
オセアニア	汎用	-	-	-	-	-	32	-	-	-	32
	工業用	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3
	塗料周辺	-	-	-	-	-	28	-	-	-	28
	売上収益	-	-	-	-	-	63	-	-	-	63
	営業利益	-	-	-	-	-	8	-	-	-	8
米州	自動車用	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2
	汎用(建築)	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	0	-	-	-	0
	その他*	-	-	-	-	-	0	-	-	-	0
	売上収益	-	-	-	-	-	5	-	-	-	5
営業利益	-	-	-	-	-	0	-	-	-	0	
その他	自動車用	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2
	汎用	-	-	-	-	-	-16	-	-	-	-16
	工業用	-	-	-	-	-	-3	-	-	-	-3
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
	その他*	-	-	-	-	-	0	-	-	-	0
	塗料周辺	-	-	-	-	-	-11	-	-	-	-11
	売上収益	-	-	-	-	-	-26	-	-	-	-26
営業利益	-	1	-	-	1	-3	-	-	-	-3	

※その他には船舶・自動車補修等の事業を含む

2. 調整項目の内訳（第2四半期 FY2020 vs FY2021）

（億円）

		2020年 2Q					2021年 2Q				
		為替影響	補助金	M&A 関連費用	新規連結 影響	合計	為替影響	補助金	M&A 関連費用	新規連結 影響	合計
アジア	自動車用	0	-	-	-	0	17	-	-	15	32
	汎用（建築・重防食）	1	-	-	-	1	99	-	-	109	208
	工業用	0	-	-	-	0	9	-	-	15	24
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	1	-	-	0	1
	その他 ^{※1}	0	-	-	-	0	4	-	-	11	15
	塗料周辺事業	-	-	-	-	-	-	-	-	13	13
	売上収益	1	-	-	-	1	130	-	-	164	293
営業利益	-	8	-	-	8	13	4	-	15	31	

■アジア内訳

NIPSEA 中国	自動車用	0	-	-	-	0	11	-	-	-	11
	汎用（建築・重防食）	1	-	-	-	1	91	-	-	-	91
	工業用	0	-	-	-	0	8	-	-	-	8
	その他 ^{※1}	0	-	-	-	0	1	-	-	-	1
	売上収益	1	-	-	-	1	110	-	-	-	110
営業利益	-	7	-	-	7	11	4	-	-	15	
NIPSEA 中国以外	売上収益	-	-	-	-	-	19	-	-	164	183
	営業利益	-	1	-	-	1	1	-	-	15	16
調整	売上収益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	営業利益	-	-	-	-	-	0	※2 -10	-0	3	-7
連結合計	売上収益	1	-	-	-	1	171	-	-	164	335
	営業利益	-	10	-	-	10	18	-7	-0	18	29

※1 その他には船舶・自動車補修等の事業を含む

※2 国内拠点の再編プロジェクト関連

3. 調整項目の内訳（第2四半期累計 FY2020 vs FY2021）

（億円）

		2020年 2Q累計					2021年 2Q累計				
		為替 影響	補助金	M&A 関連費用	新規連結 影響	合計	為替 影響	補助金	M&A 関連費用	新規連結 影響	合計
日本	自動車用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	汎用(建築・重防食)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他*	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
営業利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
オセアニア	汎用	-	-	-	-	-	63	-	-	-	63
	工業用	-	-	-	-	-	5	-	-	-	5
	塗料周辺事業	-	-	-	-	-	55	-	-	-	55
	売上収益	-	-	-	-	-	124	-	-	-	124
	営業利益	-	-	-	-	-	17	-	-	-	17
米州	自動車用	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
	汎用(建築)	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	0	-	-	-	0
	その他*	-	-	-	-	-	0	-	-	-	0
	売上収益	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2
営業利益	-	-	-	-	-	0	-	-	-	0	
その他	自動車用	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2
	汎用	-	-	-	-	-	-33	-	-	-	-33
	工業用	-	-	-	-	-	-5	-	-	-	-5
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
	その他*	-	-	-	-	-	0	-	-	-	0
	塗料周辺事業	-	-	-	-	-	-20	-	-	-	-20
	売上収益	-	-	-	-	-	-54	-	-	-	-54
営業利益	-	1	-	-	1	-7	-	-	-	-7	

※その他には船舶・自動車補修等の事業を含む

3. 調整項目の内訳（第2四半期累計 FY2020 vs FY2021）

（億円）

2020年 2Q累計

2021年 2Q累計

		2020年 2Q累計					2021年 2Q累計				
		為替 影響	補助金	M&A 関連費用	新規連結 影響	合計	為替 影響	補助金	M&A 関連費用	新規連結 影響	合計
アジア	自動車用	0	-	-	-	0	24	-	-	33	57
	汎用（建築・重防食）	2	-	-	-	2	135	-	-	228	363
	工業用	0	-	-	-	0	13	-	-	29	42
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	2	-	-	0	2
	その他 ^{※1}	0	-	-	-	0	5	-	-	23	28
	塗料周辺事業	-	-	-	-	-	-	-	-	13	13
	売上収益	2	-	-	-	2	180	-	-	325	505
営業利益	-	9	-	-	9	18	6	-	64	88	

■アジア内訳

NIPSEA 中国	自動車用	0	-	-	-	0	17	-	-	-	17
	汎用（建築・重防食）	2	-	-	-	2	125	-	-	-	125
	工業用	0	-	-	-	0	11	-	-	-	11
	その他 ^{※1}	0	-	-	-	0	1	-	-	-	1
	売上収益	2	-	-	-	2	154	-	-	-	154
営業利益	-	7	-	-	7	16	6	-	-	22	
NIPSEA 中国以外	売上収益	-	-	-	-	-	26	-	-	325	351
	営業利益	-	1	-	-	1	2	-	-	64	66
調整	売上収益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	営業利益	-	-	-	-	-	0	※2-10	-26	6	-29
連結合計	売上収益	2	-	-	-	2	251	-	-	325	576
	営業利益	-	10	-	-	10	28	-5	-26	70	68

※1 その他には船舶・自動車補修等の事業を含む

※2 国内拠点の再編プロジェクト関連

4. 財政状態計算書

(億円)

資産の部	2020年 12月末	2021年 6月末	増減	負債及び資本の部	2020年 12月末	2021年 6月末	増減
流動資産 合計	6,435	6,106	-329	負債 合計	9,156	9,909	753
現金及び現金同等物	2,321	1,326	-995	流動負債 合計	3,155	3,813	658
その他	4,114	4,779	666	非流動負債 合計	6,000	6,096	96
非流動資産 合計	9,719	13,075	3,356	資本 合計	6,998	9,271	2,273
のれん	4,242	6,371	2,129	親会社の所有者に帰属する持分	5,684	9,185	3,501
その他	5,477	6,704	1,227	資本金	789	6,714	5,926
				資本剰余金	633	-	-633
				利益剰余金	4,446	2,119	-2,327
				その他	-184	351	536
				非支配持分	1,314	86	-1,228
資産 合計	16,154	19,180	3,026	負債及び資本 合計	16,154	19,180	3,026

【主な増減要因】

■ 2021年1月25日にクローリングしたアジアJV100%化並びにインドネシア事業の買収では、自己資本を毀損することなく第三者割当増資にて資本増強・バランスシートを強化

✓ のれん: インドネシア事業の新規連結化に伴い、増加

✓ 資本金: 買収に伴う第三者割当増資による、増加

✓ 資本剰余金・利益剰余金: 第三者割当増資による資本剰余金の増加があったものの、買収に伴う追加取得持分と追加投資額との差額を資本剰余金から控除し、控除しきれなかったものを利益剰余金から控除したことで、ともに減少

✓ 非支配持分: これまで当社非支配持分の大半を占めていたアジアJVの100%化に伴い、減少

5. 各種財務データ

【設備投資・減価償却・研究開発費】 (億円)

		2020年 2Q	2021年 2Q
設備投資	有形固定資産	166	193
	無形資産	14	21
	合計	180	214
減価償却費	有形固定資産	112	135
	無形資産	31	35
	合計	144	170
研究開発費		82	112

【その他経営指標】

	2020年 12月末	2021年 6月末
親会社所有者帰属持分比率(%)	35.2	47.9
ネットデット ^{※1} (億円)	3,092	4,418
EPS(円)	139.2	15.0
EPS ^{※2} (円)	27.8	

※1 ネットデット＝社債及び借入金(流動・非流動)+その他の金融負債(流動・非流動)
-現金及び現金同等物-その他の金融資産(流動)

※2 2020年の期首に1:5の株式分割を実施したと仮定した場合の参考値

【損益計算書 為替換算レート】 ※期中平均レート

	2020年		2021年			
	2Q	通期	2Q	下期 (8月発表)	通期 (2月発表)	通期 (8月発表)
円/米ドル	108.2	106.4	108.5	110.0	105.0	109.0
円/人民元	15.3	15.4	16.8	17.0	15.7	16.8
円/豪ドル	71.1	73.7	83.4	80.0	75.0	82.0
円/トルコ	16.6	15.2	13.5	13.0	14.0	13.2

【連結財務状態計算書 為替換算レート】 ※期末日レート

	2020年 12月末	2021年 6月末
円/米ドル	103.5	110.6
円/人民元	15.9	17.1
円/豪ドル	78.9	83.1
円/トルコ	14.0	12.7

6. 各種市況データ

<塗料市況>

	2018年					2019年					2020年					2021年	
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q
日本-出荷数量 ^{※1} (万t)	44	43	44	47	178	43	43	43	43	172	40	36	38	42	157	40	26

※1 日本塗料工業会発表、2021年2Qは4-5月

<自動車生産台数^{※2}>

	2018年					2019年					2020年					2021年		
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	
日本	241	220	218	244	924	243	230	229	220	922	225	119	200	227	771	215	185	
中国	702	703	640	732	2,777	634	579	602	757	2,572	347	664	687	824	2,522	635	622	
北米	アメリカ	288	282	259	274	1,103	287	285	266	255	1,093	253	96	274	257	880	246	230
	メキシコ	97	100	100	96	393	99	99	95	82	375	91	26	90	91	298	82	86
	カナダ	53	54	44	49	200	48	51	46	47	192	38	17	41	41	138	32	29
	合計	438	436	403	419	1,696	435	435	407	384	1,660	382	140	405	389	1,316	360	345

※2 日本:2019年以前はマークラインズ発表、2020年以降は国内自動車メーカー発表資料より当社集計、中国:中国汽車工業協会、北米: IHS Markit

<その他の市況・日本>

	2018年					2019年					2020年					2021年	
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q
新設住宅着工戸数(万戸) ^{※3}	20.5	24.5	24.6	24.6	94.2	21.6	23.4	23.3	22.3	90.5	19.4	20.5	21.0	20.7	81.5	19.1	22.1
建設機械生産台数(万台) ^{※4}	9.7	9.9	10.0	11.1	40.7	10.5	10.5	10.1	8.1	39.2	9.6	8.4	8.4	9.9	36.3	10.3	7.1
工作機械生産台数(万台) ^{※5}	2.7	2.0	1.9	1.8	8.5	1.8	1.6	1.5	1.3	6.2	1.2	1.0	1.1	1.3	4.6	1.6	1.3

※3 国土交通省発表 ※4 日本建設機械工業会発表、2021年2Qは4-5月 ※5 日本工作機械工業会発表、2021年2Qは4-5月

<ナフサ価格(当社推定)>

	2018年					2019年					2020年					2021年	
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q
国産ナフサ(円/KL)	47,900	48,700	53,500	54,200	51,200	41,200	45,400	40,200	41,300	42,000	44,800	25,000	30,200	31,300	32,900	38,800	47,700